

KOTOBA
N O
U M I

宮城県図書館だより

MIYAGI PREFECTURAL LIBRARY No.

41

2012.9

特集

東日本大震災文庫

を公開しました



利用者を待つ書架

東日本大震災文庫として収集した資料は利用者の皆様に直接手に取ってご覧いただけるようにしています。資料は各分野ごとに並べています。



文化の指標

小池 光

数年前、ある新聞に毎週日曜日「うたの動物記」というコラムを連載した。短歌、俳句、自由詩などから特定の動物をうたったものを取り上げ、紹介、鑑賞する趣向である。いきなり鑑賞に入ったのではつまらないから、その前にその動物についてあまり人の知らないようなことについて書くことにした。

この時、地元の図書館に通って調べた。「馬」「猫」「蜂」「ツバメ」——などについて該当しそうな本を机に積み上げて猛烈な速度でナナメに読んでゆく。すると、思いもかけないところに思いもかけないことが書いてあって、これは使える、と思わず膝をたたいたりした。図書館がなかったら到底できない仕事であった。

図書館は、夏は涼しく、冬は暖かい。エチケットを守る限りはいつまでいても誰も文句を言わない。それでいて全くの無料である。こんな恵まれた環境は、他の施設ではなかなか見当たらないだろう。町々にある図書館は、文化というものが具体的にどうあらわれて我々の生活を彩りふかきものになっているのか、その指標である。

